

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

▼第8回おじどり学園

テレビがもつと楽しく”超高精細映像4Kを体験



▲実際の4Kテレビを手に解説する三浦さん

そもそも4Kって何？

「4KのKとは、キロという単位で千を表しています」と三浦さん。

「何が4千あるの？」というところ、テレビの横幅に並ぶ光の点の数なのだそう。テレビは光の点の集合で映像を映し出しており、その光の点が横に約4千個並んでいるため4Kと呼ばれるんだそうです。

では、普段見ているテレビの画質が気になるのですが、「ハイビジョン」映像が2K

12月21日、第8回おじどり学園を開きました。講演では、「4Kで広がる放送文化」と題し、中海テレビ放送の三浦健吾さんを招きました。三浦さんといえば、「パルディア」「出会いふれあいそぞろ歩き」でおなじみ。今回は、三浦さんが12月から放送が開始された「4K放送」について、その仕組みや視聴方法を紹介しました。

で、4Kテレビはその4倍の高画質を追求したテレビとなります。三浦さんは、「色の表現の幅が広がり、本来の色での再現が可能」「画像の高速表示により、動きの速いスポーツも『ぼやけず』『なめらかに』見ることが出来る」「HDR（ハイダイナミックレンジ）技術によって、より現実に近い明るさが表現できるようになった」と、普段見ているテレビ

映像からの”進化”を解説しました。

4Kの視聴方法は？ケーブルテレビなら簡単にできる！

4K放送を視聴するには、「衛星からの電波をアンテナで受信する方法（空からの視聴）」と、ケーブルテレビで受信する方法（陸からの視聴）があります」と三浦さん。

空からの視聴には、4K放送を衛星からの電波を右回りで送る方式（右旋）と左回りで送る方式（左旋）の2つが存在。右旋での放送は、従来のアンテナで受信できるのですが、左旋では、アン



▲三浦さんにマイクを向けられる場面も

テナや宅内配線などの交換が必要な場合があるようです。さらに、「4Kチューナー」を4Kテレビに接続することが必要で、テレビに付属していなければ同時にそろえなければいけません。

それに比べ、陸からの視聴では、ケーブルテレビの機器である「STB（セットトップボックス）」を4K放送対応機器に取り替え、4Kテレビにつなぐだけで良いとのこと。三浦さんは、「チューナーやアンテナなども必要ありません。この機会にあなたも4K放送にしてみようでしょう」と学園生に提案していました。

実際、中海テレビでは、NHKと民放4局に加え、ケーブルテレビ独自チャンネルである「ケーブル4K」の合わせて6つのチャンネルで4K放送を行っています。

学園生は、三浦さんの話や4Kテレビに映し出される映像を見つめながら、テレビの新しい”常識”が始まっていることを体感。もつとテレビが好きになった一日でした。

地域の安心安全を願い続けて13年

▼青パト活動に黒坂警察署から感謝状



▲感謝状を受け取る川端会長（右）

1月7日、黒坂警察署で、日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会（川端博文会長）が、黒坂警察署の土井田淳署長から感謝状を受け取りました。

平成18年に発足した同協議会は「青パト」の名称で、さまざまな犯罪から町民を守るため、日々町内をパトロールしています。今回の感謝状は、長年にわたる日々の活動が認められたものです。

現在、23人の会員がボランティアで活動しています。これからも皆さんのご支援、ご協力をお願いします。

青パト会員募集中

町地域防犯・生活安全パトロール協議会（通称：青パト）では、パトロール活動に参加していただける会員を募集しています。
不審者による事件を未然に防ぎ、明るい笑顔あふれるまちをつくりましょう。
会員になっていただける人は、協議会事務局（町公民館74・0212）までご連絡ください。

【活動日（巡回パトロール）】

▼根雨地区：週2回（月・木曜日） ▼黒坂地区：週1回（水曜日）

次回おしどり学園のご案内

日時 3月25日（月）午前9時30分／場所 町公民館 講堂

内容 おしどり学園閉講式・記念講演

講師 郷土文藝研究家 竹内道夫さん

※講演はどなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

子どもたちの安全のために

▼町青少年育成会がパトロール



▲いざパトロールへ出発！

冬休み期間中の12月25日、町青少年育成会の会員7人で、街頭指導パトロールを行いました。

この日は、根雨から野田地区の学校周辺を巡回。冬休み期間中の小中学生の帰宅時間である午後5時に防災行政無線で町民歌「きらりこの町」が流れるとパトロールを行い、外出している小中学生に指導したり、高校生にはこちらからあいさつをしたりして、青少年の見守り活動を行いました。

今回のパトロールでは、時間を過ぎても外出している子どもたちは見当たりませんでした。今後も子どもたちの成長や安全を見守っていききたいと思います。

ふるさとのことば

～日野弁なんずかんず～ 第67回

清々しい「菅」の里？ ～地名が語る 日野の歴史⑩～

日野町西部、日野川の右岸に沿って「上菅」「中菅」「下菅」集落がありますが、その「菅」とはいったい何でしょうか。

植物の「スゲ」が生えていたのでしょうか。調べてみると、瀧山神社（中菅）の創建に関わった菅氏に由来する、という説もあります。

ここからは、筆者の勝手な「妄想」「ロマン」ですが、この「菅」、神話に由来しているのかもしれない。日本神話のスサノオのヤマ

協力：日野町歴史民俗資料館友会の